

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号
特開2023-79184
(P2023-79184A)

(43)公開日
令和5年6月7日(2023. 6. 7)

(51)Int. Cl.			F I		テーマコード (参考)	
B 2 9 B	7/58	(2006. 01)	B 2 9 B	7/58	4 F 2 0 1	
B 2 9 B	7/38	(2006. 01)	B 2 9 B	7/38	4 F 2 0 7	
B 2 9 B	9/06	(2006. 01)	B 2 9 B	9/06		
B 2 9 C	48/25	(2019. 01)	B 2 9 C	48/25		
B 2 9 C	48/255	(2019. 01)	B 2 9 C	48/255		
審査請求 未請求 請求項の数 10 O L (全 29 頁) 最終頁に続く						
(21)出願番号 特願2022-184974(P2022-184974)			(71)出願人 598015084			
(22)出願日 令和4年11月18日(2022. 11. 18)			学校法人福岡大学			
(31)優先権主張番号 特願2021-192528(P2021-192528)			福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号			
(32)優先日 令和3年11月26日(2021. 11. 26)			(71)出願人 000136745			
(33)優先権主張国・地域又は機関 日本国(JP)			株式会社プラスチック工学研究所			
			大阪府枚方市野村中町2番3号			
			(74)代理人 100197642			
			弁理士 南瀬 透			
			(74)代理人 100099508			
			弁理士 加藤 久			
			(74)代理人 100182567			
			弁理士 遠坂 啓太			
			(74)代理人 100219483			
			弁理士 宇野 智也			
			最終頁に続く			

(54)【発明の名称】熱可塑性樹脂組成物の成形品の成形機、および成形品の製造方法

(57)【要約】

【課題】熱可塑性樹脂組成物の成形品の物性を向上させる成形機を提供する。

【解決手段】熱可塑性樹脂組成物を溶融して成形する熱可塑性樹脂組成物の成形品の成形機10であって、熱可塑性樹脂組成物を供給する供給口1と、供給口1から供給された熱可塑性樹脂組成物を溶融混練する溶融混練部2と、溶融混練部2で溶融混練された熱可塑性樹脂組成物が滞留する樹脂溜り部5と、樹脂溜り部5で滞留した熱可塑性樹脂組成物を吐出する吐出部3とを有し、樹脂溜り部5内の熱可塑性樹脂組成物の流れを変更する流路変更部(静止混合部51)を有する、熱可塑性樹脂組成物の成形品の成形機10。

【選択図】図1

